

令和4年9月28日
県民文化スポーツ部文化振興課
担当：藤井
内線：3855 外線：076-225-1371

石川県立能楽堂開館50周年記念「能楽新世界」のリハーサル実施について

10月1日（土）に県立能楽堂で開催する「能楽新世界」のリハーサルを、以下のとおり実施しますので、取材を希望される報道関係者は、県立能楽堂にお集まり願います。

<リハーサル概要>

日 時 9月30日（金）15：00～16：00
場 所 石川県立能楽堂
内 容 デジタル掛軸のリハーサル（演能のリハーサルは行いません。）

（参考）「能楽新世界」概要

日 時 令和4年10月1日（土）
13：30デジタル掛軸開始、14：30開演
場 所 石川県立能楽堂
内 容 【第一章】デジタル掛軸 舞囃子 松田 若子（まつだ わかこ）
高橋 憲正（たかはし のりまさ）
【第二章】LED LIGHT 能「黒塚（くろづか）白頭」
藪 克徳（やぶ かつのり）
佐野 玄宜（さの げんき）

料 金 2,000円（全席自由）

※開演後の撮影はできません。

※主 催 兼六園周辺文化の森等活性化推進実行委員会

※「デジタル掛軸」とは

世界的に活躍する小松市在住のデジタルアーティスト長谷川 章氏が創作する光の芸術。100万枚余りのデジタル画像をランダムに組み合わせ、建造物や山、平原などに投影し、幻想的な光の空間を作り上げる。

これまで、パルテノン神殿や、ノーベル賞授賞式の晩餐会、東京都庁、大阪城など、国内外で上映し、その芸術性が高く評価されている。